

多摩区のまちを元気にするまちづくりカードを紹介！

多摩区まちづくり協議会 活動発表会

# まちカツ!

広げようみんなの力!多摩区のまちづくり

平成 29 年度多摩区まちづくり協議会の活動発表会「まちカツ!」が、2月11日(日)に多摩区総合庁舎 11 階で開かれました。会場には約 130 人の参加者が集まり、終始賑わいの溢れる 3 時間半でした。

また、2月8日(木)から15日(木)までのアトリウムポスター展示には26 団体が参加しました。

## 多摩区まちづくり協議会の第5期後半活動報告

第5期まちづくり協議会は、委員35名、メンバーを含め総勢約50名で約2年間活動してまいりました。

### 【ミッション① まちの課題抽出とその解決】

ミッション①の実現に向けた主な担い手はプロジェクトです。実践部門として『多摩エコスタイル』『マグネット多摩』『たまむすび』の3プロジェクトが活動し、『マグネット多摩』においては、平成29年5月に「一般社団法人まぐたま」として、発展的自立をしました。

また、区民同士が地域の様々な課題について話し合い、解決アイデアを生み出す場である「たまサロン」を開催したほか、今年度は「出張たまサロン」と称して地域で開催される様々なイベント会場に出向き、計7回のアンケートを実施しました。

### 【ミッション② 中間支援的機能の充実】

ミッション②については、今年度も「まちカツ!」、「多摩★まちCafe」(寺子屋、地域包括ケア、生田緑地関連)、「多摩★まち大学」(資金調達、集客・広報)を開催し、多くの区民・市民活動団体の皆さまにご参加いただき、テーマに沿った情報交換や交流、学びの場を積極的に提供してまいりました。



#### 多摩★まちCafe

地域で行われている事業・活動に着目した「寺子屋 de カフェ」「こんな助け合い活動をはじめました」、「生田緑地をまるごと楽しもう」を実施。



#### 他都市視察研修

アートによるまちづくりの事例として横浜市旭区「黄金町エリアマネジメントセンター」を、多世代交流の好例として横浜市金沢区「さくら茶屋にししば」をそれぞれ訪問しました。



#### 多摩★まち大学

今年度は地域活動団体の活動の一助となる講座として、クラウドファンディングをはじめとした「市民活動の資金調達について」「集客・広報の仕組み」を実施しました。



#### 広報誌「私たちのまちづくり」

年4回発行いたしました。まち協の活動の他に多摩区の魅力や活動団体の紹介をしています。また身近に取っていただくために、郵便局や銀行の書架に置いていただいています。



第6期まちづくり協議会におきましても、引き続き、区民及び市民活動団体の皆さまと連携・協働を図りながら、「まちの課題抽出とその解決」及び「中間支援的機能の拡充」を目標に活動を進めてまいりますので、今後も関係各位の皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

なお、3月末まで第6期公募委員を募集しておりますので、ご興味がありましたら、事務局の多摩区役所地域振興課までご連絡ください。



## 多摩エコスタイルの第5期後半活動報告

まち協



エコポイントカードの取り組みは新たに2 商店街に展開します!



ごみの正しい分別方法を学ぶごみ分別ゲームは定番の取り組み



低炭素杯 2018 の優秀賞の盾

これらの活動が評価され、このたび「低炭素杯 2018」で優秀賞をいただきました。全国の市民・企業・学校・自治体などが地球温暖化防止活動を発表する場で活動紹介できたことは光栄なことと思います。4月から新たに、民家園通り商店街と生田中央商店街でもエコポイントカードを導入することになりました。新たな展開を弾みとしてこれからも「商店街エコ」活動を広げていきたいと思ひます。

私たちは、多摩区にエコなライフスタイルを広め、子どもたちにより良い環境を引き継ぐことを目的に活動しています。今年度も、自分で季節の野菜を収穫して料理するエコクッキング講座、古い傘から「マイ傘袋」を作る講座を実施しました。今まで考えてこなかった「もったいない」に気づいて、日常生活もエコに変わっていくことを願っています。

登戸東通り商店街と区役所通り登栄会商店街とで一緒に行っている「商店街エコ」活動は、買物の時にお客様に「レジ袋不要」などのエコに参加してもらうエコポイントカード運用を継続しています。

また地域の人たちの交流の場として「登戸まちなか遊縁地」に4回参加しました。イベントで発生するごみを減らすためにリユース食器を使うなど、エコを発信する場にもなっています。



登戸まちなか遊縁地 / 11 月にはメリーゴーランドがやってきました

## たまむすびの第5期後半活動報告

まち協



今年度は、これまで以上に地域の活動団体と活動団体・活動団体と個人がつながることに焦点を置き、イベントを実施してきました。

「みんなの地域の交流(長尾老人いこいの家)」「まちの縁日で遊ぼう! つながろう!(中野島中央公園)」「たまこみまつり(東名堰第2公園)」を開催する中で、たくさんの団体やボランティアの方々にご協力いただき、今までに無かったつながりがたくさんできました。また、その後も連絡を取り合い、人材派遣などの協力や、別のイベントにも来ていただくなど、つながりを深め強化することができました。

これまでの活動を通じて、子どもたちの遊び場活動を行っている団体は、世代の違いを超えて関わること、連携することがしやすくなったかと思ひます。また、シニアや高齢者の地域活動へのきっかけ作りにもなり、子どもたちの遊び場が、シニアや高齢者の「きょうよう(今日の用事)」や「きょういく(今日行く所)」になって行く事を願っています。この繋がりを大切に育て、今後の地域活動にも役立てていきたいと思ひます。



まちの縁日終わったよ!大集合!



長尾老人いこいの家でさいころのコマ作りを通じた交流



大人も子どもと一緒にくす玉割り(まちの縁日で遊ぼう!つながろう!)



ゴム手袋を使って色水遊び(まちの縁日で遊ぼう!つながろう!)



発表: 山下委員



発表: 稲田委員